

抗原定性検査（簡易キット）による水際対策の社会実験報告書（中間報告）

令和3年7月28日

実施者：飯田市 危機管理室

監修：飯田医師会

要約

新型コロナウイルス感染症の特徴は、潜伏期から十分な感染性を有するのでクラスター化する危険性が高く、無症状や軽症のケースも少なくない一方で、高齢者では重症化や死亡のリスクが格段に高く、若年者であっても後遺症に苦しむケースが有るといった点である。

一つの行政単位としての市町村や2次医療圏を当該感染症から守るためには、当該地域社会に当該感染症を持ち込まないという事に尽きる。持ち込まれた場合は、早期の隔離により感染拡大を未然に防ぐと同時に感染者の治癒を待つ以外に方法はない。即ち、地域社会の感染リスクを最小化するには、持ち込みの可能性が高い集団に対し、持ち込みの確たるタイミングで検査を実施し、潜伏期のウイルス・キャリア（見えない感染症）を早期に検出して自発的隔離へ導くことができたなら、実現の可能性は高いと考えられる。

その可能性を検証し地域社会を守る手法を見出すために、飯田市は率先して当社会実験を行うに至った。アンケート結果からは、以下のような考察を導いた。

- 自己検体採取以降のキットの取り扱いの完成度は高い（検査判定不明との回答は0.3%）と推察される。しかし、自己検体採取手技自体は難しいとの回答は2.8%（簡単・普通との回答は74.8%）であったものの、検査精度は検体採取に大きく依存するので、システム設計の根幹として、さらに自己検体採取の完成度を高める介入が望まれる。
- 93.5%が安心・少し安心と回答したことは、社会心理面での有効性を示唆するが、一般住民が陰性の結果に安易に安心する姿勢は、逆に感染拡大を助長する懸念も生じるため、検査結果に関わらず、少なくともエピソード（流行地との往来など）が有る場合は、遵守すべきルールを守る指導など、自発的隔離への誘導のあり方の検証が望まれる。
- 当社会実験に参加した母集団は、飯田市人口の約1/100（回答集計数1,014人）の規模ではあるが、自発的検査に対する意識は高く（自己検査を行いたいとの回答は95.2%）同時に活動性も高い住民と推察できる。従って、感染流行地を往来する住民に同様な意識があると仮定した場合、課題を整理して更に社会実験を重ねれば、住民の自発性を利用した水際対策の有用性が証明される可能性はある。
- 事業期間が限られる中、アンケートの回答率は個人で72.4%と優れた結果であった。しかし、団体の回答率が17.1%と極めて低調であった点、並びに、キットの利用率は個人32.7%、団体25.6%と両集団共に低く、未使用キット総数が3,409キットにも上った点は、大きな事業課題として改善が求められる。

キーワード

COVID-19 SARS-CoV-2 抗原定性検査 迅速検査 Rapid detection techniques
Polymerase chain reaction Safety Pandemic

1. はじめに

- ・新型コロナウイルス感染症（以下「COVID-19」）は、無症状陽性者が感染を広げている可

- 能性が指摘されており，感染者のおよそ5割程度ではないかとの論文もある。[※1](#) [※2](#) [※3](#) [※4](#)
- ・スイスやイングランドなどでは住民に対し抗原定性検査キットを無償で配布し，週2回頻回な検査を行なうことで感染制御や経済再開を目指している。[※5](#)
 - ・これらの方法について論点整理も行なわれている[※6](#)が，感染者があまりに少ない状況（事前確率が低い）での実施についてはコストに対する効果が少ないと考えられる。
 - ・しかし，リスクの高い群に頻回にテストを行なうことで感染制御をなし得る可能性が予想される。[※7](#) [※8](#) [※9](#)
 - ・従来，COVID-19の検査においては，「有症状者の診断」においてその感度や正確性が求められてきた。Ct値が40など，ウイルス量が非常に少ないものであっても診断には必要であったが，感染拡大を防止するために「他者へ感染を拡大する可能性のあるウイルス量の閾値」としてCt値35を提案する研究[※10](#)もある。
 - ・今回の社会実験は，日本国内のCOVID-19が変異株に置き換わった現状において「抗原定性検査（簡易キット）を用い，ウイルス量が多い（感染力の強い）陽性者を，無症状者も含め早期に感知することで感染拡大を抑制する可能性」について研究を行なうことにした。

2. 社会実験の前提

- ・我が国では，医療現場において医療従事者が一定の手技を習得して検体を採取して検査を行なっているが，1検査あたりのコスト（PCR検査は16,000円/回程度）の問題と現在の医療体制では幅広く迅速に検査を行なうことは困難である。
- ・抗原定性検査（簡易キット）は，ドラッグストアやインターネットで研究用として販売されている（1,800～5,000円/個）ものもあるが，国は性能が不明のため使用しないよう注意喚起している。[※11](#)
- ・保険収載された（性能が確認されている）簡易キット（定価1,200円程度）を無症状者に使用することについて，COVID-19病原体検査の指針（第4版）[※12](#)では，唾液検体については「研究を予定」／鼻咽頭及び鼻腔検体については「確定診断としての使用は推奨されないが，感染拡大地域の医療機関や高齢者施設等において幅広く検査を実施する際にスクリーニングに使用することは可能。ただし，結果が陰性の場合でも感染予防策を継続すること，また，結果が陽性の場合であって医師が必要と認めれば核酸検出検査や抗原定量検査により確認すること。」とされている。
- ・また，国は県を通じて簡易キット800万個の配布を進めているが，検体採取方法や検査のタイミング，陰性となった場合の評価や，更に幅広く行なうことで感染拡大を防ぐ可能性についてなど今後検討が必要と思われる。
- ・一般の方が自己検査を行なう場合に，①検体採取を正しく行えるのか ②偽陽性や偽陰性はどの程度生じるのか，あるいはその場合の課題 ③行動抑制や感染への不安に対しこの検査がどの程度安心感を与えるのか ④この簡易検査に対するニーズがどの程度あるのか ⑤どのようなリスクの群に集中的に検査をすることでコストを抑えつつ有効な感染制御となりうるか ⑥有償の場合は，どのような条件が整えば自己検査が行なわれるのか といった観点での研究は令和3年6月時点では確認できなかった。
- ・検体についてのメタ解析[※13](#)では，鼻咽頭検体に対して，鼻腔検体は82%[95%CI 73～90%]，唾液検体は88%[95%CI 81～90%] 93%と唾液の方が高くなっている。また，中咽頭及び喉検体は84%[95%CI 57～100%]とその中間であり，中咽頭及び喉から採取後に鼻腔に入

れて採取された検体は 97%[95%CI 90~100%]と、鼻咽頭検体とほぼ同等の感度となっていた。

- また、無症状者については鼻咽頭より唾液が検体として優れており、唾液の方がウイルス量が多い(Ct 値が低い)ことが報告されており^{※14}、唾液検体で試験を行なうことにした。
- なおイングランドにおいては、扁桃腺あたりをぬぐってから鼻腔に入れて検体を採取する方法をとっていた。^{※4}
- 保険収載された簡易キットについては、迅速抗原検査キットの比較検討^{※15}の中で最も感度がよい富士レビオ製のエスプライン SARS-CoV-2 を使用することにした。検体は鼻咽頭か鼻腔検体となっており、自己採取の場合は鼻腔検体(他の検体に比較して若干感度が落ちる)となるが、過去のデータは有症状者を前提としていると考えられるため、今回はイングランド方式にならって扁桃腺あたりから唾液(若しくは喉に近い検体)を採取することとし、その採取方法に関して一般の方がどの程度対応できるか検証することとした。

3. 社会実験の目的と重点的検証項目

目的は、

- 抗原定性検査キットを活用した生活圏域の水際対策の可能性研究
- 抗原定性検査キット活用上の課題(採取方法・偽陽性・判定不能など)の検証
- 検査希望者のニーズ推計と地域住民の不安を取り除く効果の検討
- コストと検査すべき群に関する考察を行い、今後の水際対策の検討

重点的検証項目は、

- 自己検体採取とキットの取り扱い(コントロールバンドが確り見える)の完成度(高いか低い)
- 自発的隔離(陽性の場合には保健所へ連絡する。陰性でもエピソードありの場合には自粛を遵守するなど)への誘導の可能性(高いか低い)
- 自発的検査に対する住民意識(高いか低い)

4. 社会実験のフレーム

- 飯田市が、令和3年6月21日(月)から令和3年7月16日(金)に5,000セット(上限)を無償配布して市民らに自己検査をしてもらい、実施後アンケートを収集した。
- 個人申し込みの場合は、1人4個を上限に申込者に郵送した。企業等の団体申し込みについては、名簿を提出してもらい1人当たり1個として必要数を窓口にて渡した。
- 申込時に注意事項を確認してもらい、同意を得た方に対してキットを配布した。
- 倫理的問題については、飯田保健福祉事務所が所管する感染症審議協議会で審議を受け、必要な修正をして社会実験を実施した。

①検体の採取方法の説明用紙を作成し、採取の難易度を調査した。

②陽性判定者は保健所に連絡後PCR検査を行ない、偽陽性の発生頻度を調べた。

③検査実施者から、簡易キット使用後の感想や有用性についての意見を得た。

④感染拡大地域と往来した人を主たる対象としたが、その他の検査ニーズを調査した。

⑤当地域の水際対策としての想定をして実証実験を行ない、今後、大規模に行なった場合のコストと効果を検討した。

※今回、「体外診断用医薬品」として国から承認されている製品を臨床研究に使用した。

それに関して、「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律第 24 条に違反している恐れがある」として長野県から指摘があったため、飯田市の見解を回答した。（内容は添付資料を参照）

※今後、水際対策強化として行なう社会実験Ⅱについては、ウェルサイン株式会社のコロナウイルス抗原検査キット（価格 750 円/個(税込)）の使用を予定している。この製品は当市の実証実験関係者のテストの結果、国で認められている検査キットと同等の検査感度を有していた。当市と同様の水際対策を行ないたいと考える地方公共団体については、この検査キットは安価でもあり検討されることをお勧めする。

5. 社会実験参加者（アンケート回答者）のプロファイル

(1) 簡易検査キットの配布状況とアンケートの回収集計数

- ・配布人数 2,418 人（個人：1,052 人，団体：88 団体の 1,366 人）
- ・配布キット数 4,923 個（個人：3,557 個，団体：1,366 個）
個人は 1 人当たり平均 3.4 キット（3,557/1,052），団体は 1 人 1 キット配布した
- ・7 月 19 日現在のアンケート回答集計数 $n=1,014$ 人
回答率 個人：74.2%（781/1,052），団体：17.1%（233/1,366）
トータル 41.9%（1,014/2,418）

（注：(5) 検査目的で会社から配布された 233 名を団体配布者からの返答と想定）

- ・回答者に使用されたキット総数は 1,514 キット，キットの利用率は 30.8%（1,514/4,923）であった。個人では 1 人当たり 1.1 キット（1,164/1,052）を利用し，キットの利用率は 32.7%（1,164/3,557）であった。団体では 1 人当たり 0.26 キット（350/1,366）を使用し，利用率は 25.6%（350/1,366）であった。
- ・団体(会社)から配布された参加者が，検査目的に感染拡大地域との往来があったと回答したケースも考えられるので，正確に回答率を求めることはできなかった。
- ・個人へは 1 人当たり 3.4 キット配布したが，回答者は 1.1 キット使用しているため，回答者でも 1 人当たり 2.3 キットは手元に残っていると想定される。期間限定の配布のため今後に備えて多めに受け取ったと考えられる。
- ・団体（会社等）は，検査を行なったが回答しなかった可能性が高いが，正確にはわからなかった。
- ・回答者について個人配布か団体配布かの識別ができなかったことと，検査の難易度やニーズの調査のため，1 人 1 回の回答を基本としたがその辺が曖昧であった。回答率の向上も含め今後の改善が必要と考える。

(2) 性別

男性 531 人（52.4%），女性 418 人（41.2%），N/A 65 人（6.4%）

(3) 年齢

～10 代 52 人（5.1%），20 代 137 人（13.5%），30 代 154 人（15.2%），40 代 228 人（22.5%），50 代 239 人（23.6%），60 代 138 人（13.6%），70 代 44 人（4.3%），80 歳以上 19 人（1.9%），
N/A 3 人（0.3%）

(4) 居住地区

1 橋北 29 人（2.9%），2 橋南 24 人（2.4%），3 羽場 42 人（4.1%），4 丸山 36 人（3.5%），

5 東野 46 人 (4.5%), 6 座光寺 33 人 (3.3%), 7 松尾 165 人 (16.3%), 8 下久堅 29 人 (2.9%) 9 上久堅 3 人 (0.3%), 10 千代 5 人 (0.5%), 11 龍江 20 人 (2.0%), 12 竜丘 62 人 (6.1%), 13 川路 16 人 (1.6%), 14 三穂 14 人 (1.4%), 15 山本 35 人 (3.4%), 16 伊賀良 112 人 (11.0%), 17 鼎 97 人 (9.6%), 18 上郷 110 人 (10.8%), 19 上村 0 人 (0%), 20 南信濃 5 人 (0.5%), 11 市外(下伊那郡内)65 人 (6.4%), 12 それ以外 65 人 (6.4%), N/A 1 人 (0.1%)

(5) 検査目的

- A: 感染拡大地域 (流行地) と往来があった 448 人 (44.2%)
- B: 冠婚葬祭など親戚等が集まるので検査した 228 人 (22.5%)
- C: 倦怠感などの症状があるものの、診療所等での診療を迷っていた 11 人 (1.1%)
- D: 感染した可能性があった (職場での陽性者発生など) 3 人 (0.3%)
- E: 会社から配布された 233 人 (23.0%)
- F: その他 91 人 (8.9%)

水際対策の趣旨に沿えば、A 流行地との往来の際に最も多く利用されているが、E の使用目的は何であったか踏み込んだ調査が望ましい。また、B も流行地からの来客があったかの調査が望ましい。C と D は、本来の水際対策の趣旨とは異なるが、迅速キットは、この様な利用もされたということから、適切に自発的隔離へ誘導するシステムの必要性が確認できた。

6. 調査結果

①検体採取上の課題

ア) 説明書に対する評価

分かりやすい 440 人 (43.4%) / 普通 483 人 (47.6%) / 分かりにくい 83 人 (8.2%)
N/A 8 人 (0.8%)

イ) 検査の難易度

簡単 275 人 (27.1%) / 普通 484 人 (47.7%) / やや難しい 221 人 (21.8%) / 難しい 2.8 人 (2.8%) / N/A 6 人 (0.6%)

ウ) 検体採取時の不安

不安なくできた 526 人 (51.9%) / 不安あったができた 476 人 (46.9%) / 不安でできなかった 2 人 (0.2%) / N/A 10 人 (1.0%)

②偽陽性等の発生頻度

当社会実験では、簡易キットによる検査と核酸検出検査 (RT-PCR 検査) を同時には行っていないので、偽陽性や偽陰性、中でも偽陰性の発生頻度を科学的根拠をもって検証することはできない。これは、社会実験の限界でもあるが、それ故、特に偽陰性を極力排除する使用法と、陰性であってもエピソード (事前確率が増す条件に自分が当てはまる) が有る場合は、自発的隔離へ確実に誘導するシステムが求められる。

ア) 偽陽性の発生頻度 推定 0 件 / 1,014 件

評価: 陽性となって保健所へ連絡された事例は、少なくとも皆無であったが、自己申告制を条件としていることから推定 0 件とした。更に、疑陽性の発生頻度は一般的に 1/1000 以下との報告もあり、当事業でも推定 0 件であったことから、疑陽性が多発して保健所並

びに検査センターの負担が余計に増す危惧は無いと判断された。

イ) 判定不明 (採取不良) 発生頻度 4 件 / 1,514 キット = 0.3%

評価: 唾液が十分にとれなかった可能性, 攪拌が不十分だった可能性など自己検体採取かキットの取扱いのどちらか乃至は両方に不備があったと推察される。逆に, 少なくとも 99% 以上のキットの取扱いには不備はなかったとの完成度の高い良好な結果を得た。

ウ) 偽陰性の発生頻度 不明

評価: 当社会実験実施期間中に, 当圏域内にて 1 名の陽性者 (RT-PCR 検査結果より) が確認されたが, 当社会実験参加者からは核酸検出検査や抗原定量検査の陽性は確認されていないことから, 偽陰性の紛れ込みの可能性は低いのではないかと推察するものの科学的根拠はない。

③参加者の感想や評価

ア) 安心感について

とても高まった 416 人 (41.0%) / 少し安心した 532 人 (52.5%) / あまり安心できない 47 人 (4.6%) / N/A 19 人 (1.9%)

イ) 有用性について

広く行なうとよい 709 人 (69.9%) / 効果は疑問 120 人 (11.8%) / わからない 162 人 (16.0%) / N/A 23 人 (2.3%)

④検査目的 (ニーズ) について

○ぜひしたい 256 人 (25.2%) / 必要な時に行いたい 710 人 (70.0%) / したくない 35 人 (3.5%) / N/A 13 人 (1.3%)

○週 2 回 19 人 (1.9%) / 週 1 回 68 人 (6.7%) / 月 2 回 46 人 (4.5%) / 月 1 回 93 人 (9.2%) / 必要な時 740 人 (73.0%) / N/A 48 人 (4.7%)

○報告時の検査回数 1 回 759 人 (74.9%) / 2 回 122 人 (12.0%) / 3 回 21 人 (2.1%) / 4 回 112 人 (11.0%) (総検査数 1,514 回)

- キットの全体利用率は 30.8% であり, 回答者でも 1 人当り 2.3 キットは手元に残っていると想定される。期間限定の配布のため今後に備えて多めに受け取ったと考えられる。(プロフィール分析の再掲)
- 必要な際に検査をしたいとのニーズが多い (次項 70%) ことから, 継続的な事業とすればため込みは減少するものと思われるが, 新たな参加者の増加も考えると, 配布方法も含め今後の課題である。

⑤今後, 大規模に行なう場合のコストと効果について

必要な時 (往来時や者に対して) に行ないたいと考える方が 70% であり, 必要とする際にスムーズに行き渡るようにすれば, それほど大きなコストにならずに済むのではないか。

⑥薬局での販売価格及び行政の助成や推奨について

3,000 円まで 50 人 (4.9%) / 2,000 円まで 160 人 (15.8%) / 1,000 円まで 520 人 (51.3%) / 自費では買わない 270 人 (26.6%) / N/A 14 人 (1.4%)

⑦その他のご意見

好評価の意見が多かった…添付資料のとおり

7. 考察 まとめ

①検体採取を正しく行えるのか

検査が簡単・普通との回答が 74.8%。難しいとの回答は 2.8%であり、ほとんどの方が説明書やビデオで検査ができた。検査精度は検体採取に大きく依存するので、システム設計の根幹として、さらに自己検体採取の完成度を高める介入が望まれる。

②偽陽性や偽陰性はどの程度生じるのか、あるいはその場合の課題

当社会実験では、(偽)陽性も偽陰性も確認はできなかった。仮に、偽陰性例が発生していた場合は、その後の発症乃至は症状増悪あるいは他者への感染拡大から検疫網にて検出される可能性を考えたが、そのような例は生じなかった。今後の事業継続により検証が必要。尚、判定不能が 0.3% (4 件/1,514 キット) であったということから、検体採取以降の検査キットの取り扱いの完成度は高いと推察された。

③行動抑制や感染への不安に対しこの検査がどの程度安心感を与えるのか

93.5%が安心・少し安心と回答した。社会心理面では非常に有効であったと評価できる。但し、一般住民が陰性の結果に安易に安心する姿勢は、逆に感染拡大を助長する懸念も生じるため、検査結果に関わらず、少なくともエピソード(流行地との往来など)が有る場合は、遵守すべきルールを守る指導など、自発的隔離への誘導のあり方の検証が望まれる。

④この簡易検査に対するニーズがどの程度あるのか

ぜひしたい・必要な時にしたいが 93.5%であり、当社会実験に参加した母集団には非常に大きなニーズがあると判断できる。飯田市人口の約 1/100 (回答集計数 1,014 人) の規模ではあるが、自発的検査に対する意識の高い住民であると同時に活動性も高い母集団と推察できる。

⑤どのようなリスクの群に集中的に検査をすることでコストを抑えつつ有効な感染制御となりうるか

地域外との往来後や地域外からの往来者に検査を行ないたいとのニーズが多いと考えられ、それらの方にスムーズに検査キットを届けることが必要である。

⑥有償の場合は、どのような条件を整えば自己検査が行なわれるのか

2,000 円以下であれば 67.1%の方が自費で購入してもよいと考えており、安価な検査キットをどこでも購入できれば、感染抑制に有用となる可能性がある。

⑦今後の事業展開における留意事項

事業期間が限られる中、アンケートの回答率は個人で 72.4%と優れた結果であった。しかし、団体の回答率が 17.1%と極めて低調であった点、並びに、キットの利用率は個人 32.7%、団体 25.6%と両集団共に低く、未使用キット総数が 3,409 キットにも上った点は、大きな事業課題として改善が求められる。

- ・今回は飯田市が率先して行なったが、地域の水際対策事業のシステム作りは、飯田下伊那全体で取り組むことが必要と考える。
- ・これらの結果を長野県や他の地方公共団体へも広く知らせ、地方都市の水際対策強化策として各地域で実施され、最も重要な効果(実際に早期の無償状者の覚知と隔離の実施)が行な

われることが望ましい。

- ・それらの結果を参考に全国レベルでも有効な政策となるように検討をお願いしたい。

8. 添付資料

- ① 社会実験申込書
- ② 検査キットの使い方
- ③ アンケート用紙
- ④ 自由記載意見
- ⑤ 医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律第 24 条に関する飯田市の見解

9. 引用文献等

(注：ピックアップした部分は機械による翻訳であり，論文の全体像を示すものでもない.)

※1 SARS-CoV-2 Transmission From People Without COVID-19 Symptoms

January 7, 2021 *JAMA Netw Open.* 2021;4(1):e2035057.

doi:10.1001/jamanetworkopen.2020.35057

<https://jamanetwork.com/journals/jamanetworkopen/fullarticle/2774707>

COVID-19 症状のない人からの SARS-CoV-2 伝染

「新しい SARS-CoV-2 感染の少なくとも 50%は，感染を有するが症状のない個人への暴露から生じたと推定された。」

「安全で効果的なワクチンが入手可能で広く使用されるまで，マスクの着用，手の衛生，社会的距離，および病気でない人々の戦略的検査などの措置が COVID-19 の感染拡大を遅らせる基礎となることを示唆している。」

※2 ダイヤモンド・プリンセス号→藤田医科大学岡崎医療センターで行われた研究内容

https://jeaweb.jp/files/about_epidemiology_research/9_article_intro.pdf

「無症状の 90 人は中央値 9 日で陰性になった（8 日後 48%，15 日後 90%が陰性に）」

※3 世田谷区長 定例記者会見（2021.5.28）

https://www.city.setagaya.lg.jp/mokuji/kusei/001/002/003/d00191919_d/fil/siryou.pdf

「主に無症状者を対象とした社会的検査での陽性 78 件のうち約 4 割（33 件，42.3%）がウイルス量が多く，強い感染力を有していた。」

※4 Estimating infectiousness throughout SARS-CoV-2 infection course

<https://science.sciencemag.org/content/373/6551/eabi5273.full>

ウォークインテストセンターで陽性反応を示す無症状～軽症状者は，入院患者とほぼ同じくらい感染力がある。

※5 スイス_新型コロナ抗原自己検査キットの無料配布を開始

<https://www.jetro.go.jp/biznews/2021/04/137394a2f86cd837>

週 2 回の無償ウイルス検査，英イングランドの全市民に提供

<https://www.bbc.com/news/uk-56632084>

- ※6 新型コロナウイルス迅速検査，どう活用すればいい？（Nature ダイジェスト）

<https://www.natureasia.com/ja->

[ip/ndigest/v18/n5/%E6%96%B0%E5%9E%8B%E3%82%B3%E3%83%AD%E3%83%8A%E3%82%A6%E3%82%A4%E3%83%AB%E3%82%B9%E8%BF%85%E9%80%9F%E6%A4%9C%E6%9F%BB%E3%80%81%E3%81%A9%E3%81%86%E6%B4%BB%E7%94%A8%E3%81%99%E3%82%8C%E3%81%B0%E3%81%84%E3%81%84%EF%BC%9F/107420](https://www.natureasia.com/ja-ndigest/v18/n5/%E6%96%B0%E5%9E%8B%E3%82%B3%E3%83%AD%E3%83%8A%E3%82%A6%E3%82%A4%E3%83%AB%E3%82%B9%E8%BF%85%E9%80%9F%E6%A4%9C%E6%9F%BB%E3%80%81%E3%81%A9%E3%81%86%E6%B4%BB%E7%94%A8%E3%81%99%E3%82%8C%E3%81%B0%E3%81%84%E3%81%84%EF%BC%9F/107420)

「科学者たちの意見が一致しているのは，迅速検査が何のために行われ，陰性の結果が何を意味するかについて，明確に伝える必要があるという点だけだ。Mina は，「正しい使い方を知らない人に道具だけ渡して，後は知らん振りというのはいけません」と言う。」

- ※7 Put to the test: use of rapid testing technologies for covid-19

<https://www.bmj.com/content/372/bmj.n208>

「簡易キットによる頻回検査は，感染性の症例のみを検出し経済社会活動を再開することを目的とした広範なコミュニティテストに最も適しています。」

- ※8 A collection of the novel coronavirus (COVID-19) detection assays, issues, and challenges

Published: June 05, 2021 DOI: <https://doi.org/10.1016/j.heliyon.2021.e07247>

[https://www.cell.com/heliyon/fulltext/S2405-8440\(21\)01350-5](https://www.cell.com/heliyon/fulltext/S2405-8440(21)01350-5)

「ポイント・オブ・ケア(PoC)デバイスが不可欠かつ非常に重要です。PoC デバイスは，迅速かつ費用対効果が高く，どこでも利用できる必要があります。」

- ※9 COVID-19: Rapid antigen detection for SARS-CoV-2 by lateral flow assay :

A national systematic evaluation of sensitivity and specificity for mass-testing

Published: May 29, 2021 DOI: <https://doi.org/10.1016/j.eclinm.2021.100924>

[https://www.thelancet.com/journals/eclinm/article/PIIS2589-5370\(21\)00204-2/fulltext](https://www.thelancet.com/journals/eclinm/article/PIIS2589-5370(21)00204-2/fulltext)

COVID-19:SARS-CoV-2 のラピッド抗原検出(横流アッセイによる):大量検査のための感度と特異性の全国的な系統的評価

「偽陽性率 0.32%(22/6954, 95%CI-00) 全体のウイルス抗原検出/感度は 78.8%(156/198, 95%CI 72.4-84.3)」「Ct 値 25 以下ならほぼ 100%感知するが，検査の失敗もある」

- ※10 COVID-19 に対する社会的 PCR 検査のコンセプトを発表

2021.3.31 慶應義塾大学

<https://www.keio.ac.jp/ja/press-releases/files/2021/3/31/210331-1.pdf>

「他者へ感染を拡大する可能性のあるウイルス量として Ct=35 を検査閾値に設定」

- ※11 新型コロナウイルス感染症の研究用抗原検査キットに係る留意事項について（周知依頼）

2021.2.25 厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策推進本部

<https://www.mhlw.go.jp/content/000745521.pdf>

※12 新型コロナウイルス感染症 COVID 19 病原体検査の指針（第 4 版）

<https://www.mhlw.go.jp/content/000788513.pdf>

※13 Performance of Saliva, Oropharyngeal Swabs, and Nasal Swabs for SARS-CoV-2 Molecular Detection: a Systematic Review and Meta-analysis

<https://journals.asm.org/doi/full/10.1128/JCM.02881-20>

※14 Comparing Nasopharyngeal Swab and Early Morning Saliva for the Identification of Severe Acute Respiratory Syndrome Coronavirus 2 (SARS-CoV-2)

Clinical Infectious Diseases, Volume 72, Issue 9, 1 May 2021, Pages e352–e356,

<https://academic.oup.com/cid/article/72/9/e352/5882012>

「無症状の成人男性 217 人中 160 人(74%)に対して唾液、NPS（鼻咽頭）、または両方の試験方法に基づいて COVID-19 の陽性をテストしました。SARS-CoV-2 の検出率は、唾液が NPS 検査と比較して高かった(93.1%、149/160 対 52.5%、84/160、 $P<.001$)。」

※15 新型コロナウイルス迅速抗原検査キットの比較検討

2021 年 5 月 医学と薬学第 78 巻 第 5 号 自然科学社

飯田市より市民の皆さまへお知らせ

新型コロナウイルス感染症水際対策 簡易検査キット活用の社会実験を行います

飯田市では、新型コロナウイルス感染対策として、地域外との往来がある場合に簡易検査（抗原定性検査）キットを使って積極的に検査することで水際対策を社会実験として行います。

なにをするの？

以下に該当する方に簡易検査（抗原定性検査）キットを、お一人様4個まで無料で郵送しますので、検査を行い同封のアンケートに回答してください。

参加される方は…

市のホームページ、FAX、郵便のいずれかで申し込んでください。
FAX・郵便ご利用の場合は、裏面申込書にご記入の上、裏面下部に記載されているそれぞれの送付先へお送りください。

申し込み条件や期間はどんななの？

お申し込み（検査） いただける方	○飯田市内にお住まいの方または、飯田市内の事業所、学校等に勤務・通学する方 ○以下の使用目的に該当する方 ・感染拡大地域との往来があった方（圏域外通勤通学者含む） ・冠婚葬祭等により、感染拡大地域から来飯する親戚等 ・倦怠感などがあるものの、診療所等での診療を迷っている方 ・身近な人に陽性者や濃厚接触者が確認されたものの、自身が検査対象にならず不安を感じている方 等 ○検査結果と使用した感想のアンケートにお答え頂ける方 (7月19日までに返送してください)
申し込み・配布期間	令和3年6月21日(月)～令和3年7月16日(金) または配布予定数完了まで
配布予定数	5,000キット
お申し込み回数	お一人様・1団体様1回まで
お申し込み個数	(個人) お一人様4個まで (団体) 必要数 (使用者全員の名簿添付が必要です)
その他注意事項	※お申し込み内容に不備がある場合は、お受けできないことがあります ※申し込み状況や時期によってはご希望の個数より少なくなることがあります。

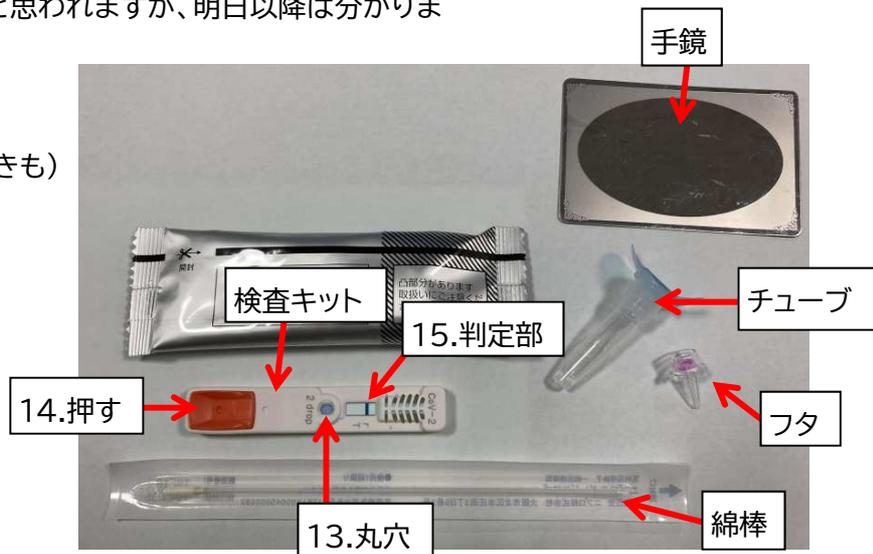
※期間中であっても新型コロナウイルス感染症かもしれない自覚症状を認めた場合、またキットでの結果が陰性であっても、頭痛、のどの痛み、鼻水などの風邪症状を認めた場合は、直ちに診療・医療機関もしくは保健所へご連絡ください。

抗原定性検査キットの使い方

- ① 検査するタイミングは感染の可能性がある日から3日目以降に行ってください。
- ② 正しく検査をしないと正しい結果が得られないので以下をよく読んで行ってください。
- ③ 陽性となった場合は飯田保健所(53-0435)へ連絡してください。
- ④ 陰性の場合、今日は感染力が無いと思われませんが、明日以降は分かりません。

0.検査前 30 分は飲んだり食べたり(歯磨きもしない。)うがいもしないでください。

- 1.机の上を拭き/手を洗います
- 2.検査キットと手鏡、綿棒を包んで捨てる紙を用意します
※手鏡はご自宅のものを用意



3. 鏡を見ながら、綿棒を扁桃腺(のどちんこの横)に こすりつけます
- 4.そこで綿棒を5回くるくる回します
- 5.反対側の扁桃腺(のどちんこの横)でも同様に5回程度回して粘液を綿棒にぬぐいつけます(無理して喉の奥に入れないでください)
- 6.取り出した綿棒は上を向けて持ち、綿球が指や物に触れないようにします
- 7.液の入った小さなチューブのふたを取り(協力者にやってもらうとよい)
- 8.綿棒を入れ、液の中でぐるぐる 10 回かき混ぜ、綿棒を指で外側から揉みます(採取した粘液を液内に抽出します)

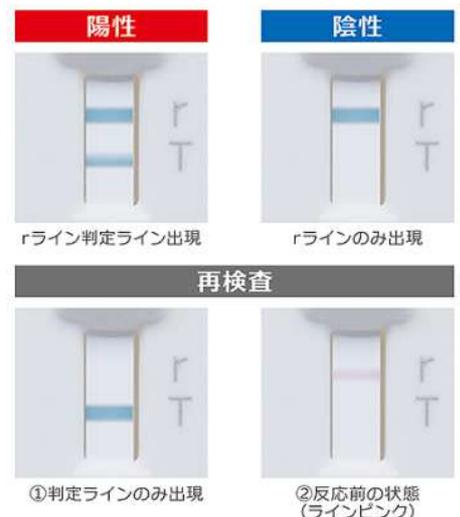


出典:BBC(英国放送協会)

- 9.綿棒をチューブの中で半分引き上げて、綿棒にしみこんだ液を指で外側から押して絞ります
- 10.綿棒をチューブから取り出して、あらかじめ敷いておいた紙に置きます(あとで丸めて捨てる)
- 11.チューブに付属のフタをします(尖った方が外側(上側))
12. 5分間待ってください(転がらないように立てかけておく)
- 13.チューブ内の液を、フタをしたまま、フタの先端(尖ったところ)から検査キットの中央部の丸穴に2滴垂らします(垂らしすぎはダメです)
- 14.赤い部分を押し込みます(プチッと音がする)。青い線が浮き出すまで待ちます(5~30分)

- 15.判定部に青い線が2本線出たら陽性です。(T線が薄い場合も)保健所へ連絡する。 r 部分に青い線が1本だけ出た場合は陰性です
※線が薄ピンクのままの場合や、T部分に1本だけ出た場合は、検体採取方法が不適切なため、再検査が必要です

※ 検査結果が陰性であっても、頭痛、のどの痛み、鼻水などの風邪症状を認めた場合は、直ちに診療・検査医療機関もしくは保健所にご連絡ください



簡易検査キット配布についてのアンケート

ネット回答はこちら



簡易検査キット配布についてお答えください。今後のコロナ対策の貴重な資料として使わせていただきますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

1. お住まいの地区名を教えてください(○で囲む)

- ①橋北 ②橋南 ③羽場 ④丸山 ⑤東野 ⑥座光寺 ⑦松尾
⑧下久堅 ⑨上久堅 ⑩千代 ⑪龍江 ⑫竜丘 ⑬川路 ⑭三穂 ⑮山本
⑯伊賀良 ⑰鼎 ⑱上郷 ⑲上村 ⑳南信濃 ㉑市外(下伊那郡内) ㉒その他

2. あなたの性別を教えてください(○で囲む)

- ①男性 ②女性

3. あなたの年代を教えてください(○で囲む)

- ①～10代 ②20代 ③30代 ④40代
⑤50代 ⑥60代 ⑦70代 ⑧80歳以上

4. 検査キットを希望された理由(いずれかひとつに○)

- ①感染拡大地域との往来があった
②冠婚葬祭など親戚等が集まるので検査した
③倦怠感などがあるものの、診療所等での診療を迷っていた
④感染した可能性があった(職場での陽性者発生など)
⑤会社から配布された
⑥その他(自由記載:)

5. 使用回数を教えてください 回

6. 検査結果(○で囲む)

- ①陰性 ②判定不明 ③陽性

保健所に連絡してPCR検査結果
①陰性 ②陽性

7. 検体採取について(○で囲む)

- ①不安なくできた ②不安はあったができた ③不安がありできなかった

8. 検査の難しさについて(○で囲む)

- ①簡単 ②普通 ③やや難しい ④難しい

9. 注意事項及び採取方法の説明について(○で囲む)

- ①分かりやすい ②普通 ③分かりにくい

10. 検査によって安心感が高まりましたか(○で囲む)

- ①とても高まった ②少し安心した ③あまり安心できない

11. また検査をしたいと思いますか(○で囲む)

- ①ぜひしたい ②必要な時にやりたい
③したくない ①または②の方 

12. 希望する場合、検査の頻度はどの程度でお考えですか(○で囲む)

- ①週2回 ②週1回 ③月2回
④月1回 ⑤必要な時

13. 自費で検査キットを購入してもよいと思える金額を教えてください(○で囲む)

- ①3,000円まで ②2,000円まで ③1,000円まで ④自費では買わない

14. 自己検査の有用性について(○で囲む)

- ①広く行くとよい ②効果は疑問 ③わからない

15. 検査キット配布へのご意見をお寄せください

ご回答頂きましたら、令和3年7月19日(月)までに同封の返信用封筒にてご返送ください(郵便料金はかかりません)。または、右上のQRコードから、Webでもご回答頂けます。いずれかの方法でご回答ください。

検査キット配布への意見一覧

- ・ 県外客と毎日接する仕事なのでこの検査陰性で気持ちが少し楽になりました。もっと早い時期（一年前から今年の初め頃）にこの配布があればもっと良かったと思う。
- ・ どの程度の信頼性があるのかわからない。
- ・ 一回やってみるのはよいと思う
- ・ 県外の方と接する事が多く不安だったが、陰性と確認できて安心しました。ありがとうございました。
- ・ ありがとうございました。
- ・ 検査キットありがとうございます。気持ちは楽になりました。娘が東京の学校に在学しているがGW自粛して帰れなかったが、学校からの書類などで東京に泊まりで行きました。夏休みはオリンピック開催で東京には居たくないからと帰って来ます。県外から帰って来てもワクチン注射は夏休み中にできるのですか？そうでないなら検査キットが手に入るようお願いしたい。やってくれているとは思いますが対応が他の街に比べ飯田市は遅れていると思います。"
- ・ 今回、無料配布していただきありがとうございます。県外の学校に通う息子が、飯田に戻る度に高額なPCR検査で大きな出費があります。以前もありましたが、学生への支援もお願いします。
- ・ とても良い取り組みだと思います。
- ・ 初めての試みで結果が心配でしたが、陰性で安心しました。
- ・ 良い企画であったと思います。
- ・ 企画していただいて良かった。大学生 県外へ行っているの飯田に帰郷した時検査できるようにした方が良いのではないか
- ・ ドラッグストアで一回千円くらいで販売し、手に入りやすくなると良い。
- ・ 申し込み後、届くまでに時間がかかった。
- ・ できれば、申し込み後、早く届くと良いと思った。
- ・ 検査したい日に届かないので市役所で受け取りできたらありがたいです
- ・ 検査したい日に届かないので、市役所受け取りもあるとありがたいです
- ・ 月に何回か感染拡大地域から子供が帰ってくるので、検査をする事により、家族が安心してその子と接する事ができて有り難い。あと家族が感染していないかの判断にも役に立つ
- ・ ホームページの動画がとても役に立ちました。ありがとうございました。"
- ・ 検査できるまでの日数があるためその期間は仕事を休んだりする必要があり、休めない場合結局感染を広げてしまうと思われる。病院ですぐできる検査の費用を補助してくれた方が仕事をする人は助かるのでは？
- ・ 安心した
- ・ 昨年のお盆明けに無症状でしたが感染拡大地域への往来があったので考え出すと怖くなり、病院で実費で（25,000円程）PCR検査をしました。結果がでるまでの不安は生きた心地がしませんでした。手軽に心配な時に自分で検査が出来る事は大変良いと思いますし、感染拡大防止にも繋がると思いました。

- ・3月にかかりつけ医院で抗原検査をした時も無料でしていただけてありがたかったです。関係機関の方々、危機管理対応で多忙を極め、神経をすり減らしておられる事と察します。お体にお気をつけて職務にお勤めください。
- ・検査そのものは難しくなかったが、改善されれば使いやすいのでは？と感じた2点について記入します。
- ①綿棒を扁桃腺に近づけようとする、生理現象で舌も奥に入るため、扁桃腺が見えづらい。内科で扁桃腺を見る時に使うヘラのようなものがあつた方が良く思う。
- ②5分は変化なし、10分でr線の両側から染まり始め、20分で完全に線が出現していた。反応時間が5~30分と幅があり、反応が出るまでは検査が失敗したのでは？と不安になった。"
- ・安心が高まった
- ・複数人での集まりに対し、参加者が検査することで安心につながるかと思います。
- ・検査結果の統計を公開して欲しい（特に陰性であったのに後々陽性であったケース）
- ・使い方の説明が分かりにくい、写真をもっと増やした方がいい、動画での説明があると良い。使い方の7番、協力者が必要なようではイマイチです、キューブ状のメラミンスポンジに切れ目を入れて立たせていました。検体の採取が難しいと感じます。取る場所、取り方、接し方の強度など。このサンプリングが安定してできれば有効だと思いますし、安心感が増すと思います。
- ・この取り組みに賛成します。自覚症状がなくても地域へ持ち込んだ可能性があるなら検査したほうが良いと判断した。"
- ・効果は疑問：100%ではないがやったほうがいい。すぐに対応していただけた。いつどんな状況になるのかわからないので、このような制度は大変ありがたいです。"
- ・検体採取を慣れない人が行うため、有効性には疑問が残る
- ・万一に備えた大変良い取り組みだと思う
- ・とても良い事だと感じました
- ・喉がうまく開けられないため、綿棒がうまく当てる事ができなかった。説明書に写真がもう少しあるとよい。唾液で検査できるとうれしいです。
- ・検査キットは1人分ずつに分けられているのが良い
- ・本来は熱が出てからのキットなので家庭に置き、熱が出たら家族が使うべき
- ・個別包装になっていると良い
- ・1人1箱のほうがベター。他人が分けたものは抵抗ある
- ・気休めにはなるが正確性は限定的。
- ・簡単で説明もわかりやすくてよかった
- ・前は自分で購入したので今回はとてもありがたかったです。（家族が通うデイサービスでレベルの上昇した地域へ出た場合、検査が必要との事だったので）検体をとるのが自分でやるのに少し難しかったです。子供も検査をしたので嫌がってなかなかいいところまで綿棒が入れられず苦労しました。"
- ・前は自己負担で2種類を1万近くの金額で購入した。この制度はありがたかった。"
- ・性能が良いかどうかは疑問になりますが、飯田市として、コロナ対策していく事はとても

良い事であり、市民を守る事、安心安全に暮らせる事につながると思います。

- ・無料だったので受けました。人と接する仕事のため安心感が高まった
- ・希望者が自治センターで配布してもらえるとうれしい
- ・今まで何度も抗原検査（8000円）を行っているので、無料はありがたかったです。
- ・簡易検査キットの使い方は動画を見ながらやりました。とてもわかりやすく簡単に出来ました。
- ・検査をして、安心した日常生活を送りたいと思っています。費用が高額であったり、日数をようする検査だとなかなかできません。今回のような検査が広く普及されるとよいと思います。
- ・自己検査だと唾液の採取など、正確に行われているかが不明な為、公的機関で行われている検査の費用に資金を注入し、一回の費用の価格を下げた方がよいと思います。
- ・手軽で人の手間も少なく済むが、収集したデータの正確性には疑問が残る。この場合、より多くのデータが必要と思われるため、多くの人が検査を行うような仕組みが求められるのでは。
- ・首都圏で、3000円台でPCR検査ができるのでどちらか迷ったが、今回はこちらを利用させて頂きました。最近、50代以下の感染が多いので、症状がなくても気軽に検査ができるのを待っている方々が沢山いると思います。"
- ・以前、葬儀で県外に出た時は病院で抗原検査を受けました。症状はなく、出勤のため陰性を確認。という目的であれば自宅で検査出来るのは有難いです。料金も病院だと8千円でした。今回は無料で受けられて助かりました。ただ、無料だとリスクはないのに不安な方も受けるのではないのでしょうか？リスクのある方が、必要な時に受けられるようにしていくべきだと思います。
- ・県外から来飯する家族（3人）とともに行いましたが、その後の職場への報告の根拠にもなり、ありがたい仕組みであった。検査のタイミングもあるかと思うが、このような機会が定期的にあると、市中感染のリスク分析にも役に立つのでは無いかと思う。
- ・配布は自己管理を促す事に大変有効です。良い取り組みです。
- ・不安がありながらも、中々自分で購入してまで検査をしないので…今回、貴重な体験ができました。不安がありつつ生活するよりは、検査が身近なものになれば、皆安心して生活できると思いました。ありがとうございました。
- ・判定器の赤い部分を押すと記載されているが、横に押すのか押しつぶすのかが分かりにくかったため、表現を変えたほうが良いと感じました。
- ・往来する際の自身の安心感、家族への安心感となった
- ・病院で検査をしようと思ったのですが、タイミングよく検査キットをいただけて助かりました。これで絶対安心というわけではありませんが、安心して飯田に帰ってくる気持ちになれば、また活動できます。
- ・今回の検査でとても安心することができました。ありがとうございます。
- ・このタイミングで配布して下さったのはとてもうれしかったです。人が集まる場面は”不安”と思う世の中になってしまいました、飯田市のご配慮に感謝いたします。
- ・PCR検査とはちがうので少しの間不安はありますが、自費で家族分用意することはとて

も大変な事ですんで、とても助かりました。

- ・無料配布だったので申込できました。ありがとうございました。
- ・検体採取は舌が反射してしまい、少し難しいと感じました
- ・大変助かりました
- ・のどちんこの横にこすりつける方法は、若干やりづらい
- ・大変良い試みだと思います
- ・抗原キットは自費で購入しています。1箱4000円位するのでもう少し安いと助かります。
- ・実家の母が購入して持たせてくれます（仕事で常に名古屋や静岡往復有り）
- ・大阪への往来あるため抗原キットを持たせてくれます。2回ワクチン接種済み"
- ・こういう検査があったならもう少し早く行うほうがよかったと思いました。
- ・郵送してもらえて無料でありがたかったです
- ・本当にありがたい取り組みです
- ・ありがとう
- ・送っていただきすぐ送ってくださったことはありがたかったです。
- ・ありがたいです
- ・ありがとうございました
- ・申し込んですぐ送ってくださり目的を達成できました"
- ・説明が多いので、一瞬ハードルが高く感じて、1日検査を先延ばししてしまいました。でも、実際に行く時は間違えにくいと感じたので、必要な説明だと思いました。イラスト図解を増やしてはいかがでしょうか。”綿棒にしみこんだ駒を指で外側から押して絞る”表現がわかりにくかったです。無料での配布ありがとうございました。”
- ・どれを買ったらいいのかわからなかったので参考になった。
- ・必要に迫られて東京へ往来があり、無料の検査キットの配布は有難かった。検体採取はスムーズにできたが、検査キットへの丸穴へ2滴たらすときの亮が少なすぎてうまく結果が出なかった。現在自主隔離中です。
- ・他の行政にはない対応でとても安心できました。市内飲食業の付加価値の為にも積極的な取り組みは見本となります。
- ・手に入ればすぐに結果がわかるので、すぐに結果を知りたいときに使いやすいと思った。
- ・流行地域の人と接触後、症状がなければ、金銭的に病院に行ってまで検査出来ない。
- ・今回の様に、自宅で簡単に出来れば、安心できるし、感染が分かっても、早期対応できていいと思います。
- ・非常に助かりました。予算があれば継続して続けて欲しいと思います。ご検討お願いします。
- ・検査が完全では無いとしても、安心感を得るには十分でした。無料ということもあり大変満足です。
- ・8月のお盆にも帰省したいので、ぜひその時にもやってほしい。
- ・使用説明は文章だけでなく絵に言葉を付けて説明するともっとわかりやすくてと思います
- ・検査方法は文章だけでなく絵に言葉をつけて説明すればもっと分かりやすくてと思います

- ・以前、唾液を送付する形の検査キットを購入しましたが、結果がわかるまでに一週間以上かかりました。今回自宅で抗原検査ができ、結果もすぐにわかり、とても良かったです。夏休みに帰省する人のために今後もキット配布していただけるとありがたいです。
- ・少しは安心することができ、良い試みだと思う。しかし、簡易検査の信憑性が低いからかデイサービスを利用している母と会える等、利点がないので問題だと思う。
- ・少し安心できました。ありがとうございました。
- ・不安な人は自分で簡易にできるのでありがたいと思います
- ・良いタイミングで頂きありがとうございました。
- ・自費で検査キットを購入してもよいと思える金額を 1000 円までと回答しましたが、500 円以内のお手軽なお値段だと、三密以外の身近なコロナ対策として使えるのでは？と感じます。
- ・私は注意事項及び採取方法の説明をよく読んで理解することが出来ましたが、使用する方によっては、字が多くて読む煩わしさを感じるかも。
- ・月に二回ほど検査できるように定期的に配布してくださるとありがたいです。
- ・今回、感染拡大地域への往来の不安や帰ってきてからの不安がこのように家で手軽に検査できることで安心でき、いい機会に体験できてとても助かりました。ありがとうございました。"
- ・唾液での検査キットの方が使用しやすいと感じた。
- ・定期受診の必要な疾患があります。通院のために関西に行きましたが、怖くて。子供たちを留守番させる訳にいかず、連れて行ったので、道中も心配でした。助かりました。
- ・市民に寄り添って下さり、感謝してます。
- ・無料で配布して頂きありがとうございます。とてもいい事業です。
- ・安心できました。
- ・また実施していただきたい。
- ・不安な日々が続く中このような無料の検査が出来たのは、大変ありがたいことでした。キットが安価であれば自費でもやりたいと思いました。
- ・子供でも泣かずにできました。
- ・感染拡大地域への往来時期と、簡易キット配布のタイミングがあったので、たすかりました。陰性結果ならば、職場や家族にも安心してもらえる。陽性ならば早期に対処できるとおもう。
- ・無料で定期的に送られてきたら、有効だろうと思います。
- ・いい試みだと思います。ありがとうございました。
- ・コロナ感染症に身近なこととして地域の関心が高まる。
- ・安心できてよかった。
- ・愛知県の往来が有り、検査できて、とても安心できた。
- ・勤務先、家族への安心感になるのではないか。あとは、このキットの信頼性ですが、
- ・安価で 500 円ぐらいで手に入れば飲み会の前とかに使えば良いと思います
- ・こういう取り組みはありがたいと思います。
- ・気軽に検査できてありがたいです。

- ・飯田市が先駆的な取り組みをしており市民として誇りに思います。
- ・「使い方」で14.押すの方向がわかりづらかった（横に押ししてしまった
- ・ワクチン接種と併せ大変良かった
- ・ありがたいです
- ・不安な気持ちが楽になった
- ・仕事などで来飯する人への配布（実費）ができるといいとおもいます
- ・粘液を採取する際、喉の奥までいれてやるのが大変だった。検査はできて良かった。
- ・配られればと思う
- ・検査キットの判定の確実性の記載が欲しいです。
- ・ホームページの取り方を見ながら行ったら難しくなかった
- ・お盆に、神奈川県から娘が帰ってきたり、親戚が来ます。その時に、ぜひ使いたい。検討をお願いします。検査を受けると、とても安心できます。
- ・大変ありがたいことでした。是非、引き続きやってください。一点、申し込み個数の欄がわかりづらく、4個もらえと思ったなら、1つ届きました。一言いいたかったけど、見落としした落ち度もありました。個数選択をわかりやすくお願いします。
- ・無料配布という面では、とても良いと思ったので、続けてほしいです。
- ・陽性者が出たら、大まかな地域だけでも公表して下さい。
- ・とてもありがたいことでした
- ・公費での配布はできないか？
- ・心配な時に検査が出来るように、各自治振興センターにも配置すれば良いと思う
- ・仕事で名古屋に行ってきましたが、地元の方との会食は一切なかったものの、一泊すると不安があり検査キットを自分で購入する方法を考えていたところ、このような配布をして頂き、大変感謝しています。ありがとうございました。初の検査できちんと採取できているのが心配でしたし、陰性の判定が出ても2週間は心配でした。しかし、検査したことでかなり気が楽にはなりました。市販のものより、少し安く買えたら支所などで購入することができたら嬉しいと思いました。"
- ・2本頂きました。1本目で判定不明になり、すぐに2本目を使い陰性で安心です。
- ・安心しました。
- ・常に心配をしていたので、このような機会があり検査結果陰性で安心できた。お盆には県外(都市)から息子達が帰る予定この様な検査が出来ると安心です。費用がかかっても、検査をしてから帰郷したいと思いました。
- ・大変助かりました。
- ・安心して生活できました。
- ・県外から帰ってきて少し安心の材料になった。
- ・医療機関での抗原検査は8000円かかるが、定期的に簡単にできるといいと思います。
- ・出来れば無料で行う。期間をもうけず配布するコロナが終息するまで。
- ・市民のコロナに対する不安を少しでも和らげるよい施策と考えます。
- ・集まりの後、不安でしたが安心できました。
- ・行う事で安心できると思います。

- ・いつでも購入できるようにしてほしい。
- ・鼻ではなく唾液を出す検査があればありがたいです。
- ・とてもありがたい事業だと思います。検査をする事で安心感が高まります。
- ・唾液を出すだけの簡単なのがあればうれしいです。
- ・無料で行ってくれてうれしく思いました。
- ・どうしても心要でした。安心しました。
- ・安心できます。
- ・全員行くと良いと思います。
- ・配布はたいへんありがたいです。定期的におねがいしたいです。
- ・高額でも購入して子供達の帰省時にやらせていましたが、そこまでしない人も多いので手軽に手に入るとよい。
- ・行政から配布して下さるとありがたい。
- ・子供には（3歳）検査採取は大変でむずかしい。
- ・不安を感じながら日々を過ごすより、積極的な対策として活用されるといいと思う。
- ・感染拡大地域に住むが実家に帰る際等コロナウイルス持ち帰らないようにしたいからありがたい。
- ・検査費用は、とても高いイメージがあります。今回無料配布していただいた事で、検査を受ける事で心のケアにもつながりました。
- ・不安が消え、大変助かりました。
- ・良い事だと思います。
- ・これをすると安心です。
- ・助かりました。
- ・安心できます。
- ・検査をすると安心できます。
- ・3日後検査はしたけれどやはり確実にできているとかは不安だったし、2週間が経過するまでには完全に安心はできなかった。（市役所や支所で購入できたらうれしいです）配布キット大変たすかりましたありがとうございました。"
- ・無料で配布していただき大変助かりました。ありがとうございます
- ・2回の検査で少し安心する事ができました
- ・就職活動で往来があるので検査は助かります
- ・葬儀を終え使用。大丈夫だろうと思いつつも検査すれば安心。ありがとうございました。
- ・のどが痛くなる
- ・期間限定ですとその時以外は使えず不安なまま過ごしますので、必要な時に配布していただけるととてもうれしいです。症状がでるまで検査はしないだと思いますので…
- ・市民にとってとてもありがたい事だと思います。安心して生活できます。すぐにキットが届いたのでとても助かりました。
- ・葬儀となり県外にすむ子供を送迎したため不安があった。少し安心しました。アンケート14について、少し手加減してしまいそう。扁桃腺にこすれているか少し不安
- ・葬儀は様々な地域から来るので不安でした。とても助かりました。

- ・とても良かった
- ・このたびは簡易検査キットをいただきありがとうございました
- ・不安がある時は即検査する市の文化にするべきと思います
- ・安心して迎えることができた。
- ・仕事へ県外へ出かけた為、配布していただき良かった
- ・配布のため、検査をしようと思えたのでいいきっかけであった。
- ・病院等でなかなかすぐに検査してもらえないので、とりあえずの安心を得るのには必要充分だと思う。
- ・待たされずに検査できる事、結果がすぐにわかる事、この2点でとても良いと思います。
- ・1歳と3歳の子どもの感染拡大地域の往来があったため、検査をしたかったが、実際に大人が先に行ってみると、子どもには難しいと思い、試みなかった。幼い子どもはマスクもままならないので不安である、そのため子どもにもかんたんにできる検査キットがあるといいと思った。"
- ・首都圏への自営の仕事の出張の為簡易キットを利用させていただきました。現在ダブルワークで保育園の保育士にも数時間ですが携わっております。今回この簡易検査の結果で目に見える形で陰性を確認でき、ある程度感染に対する不安が回避できました。無料配布が有り、とてもありがたかったと感じております。ただ、園からの反応は厳しく、この簡易検査では信頼が持てないとのこと、帰宅してから4日目の朝の検査でしたが不安があるとのことでした。一週間は休みを取り経過観察をしてもう一度検査をするよう自分から申し出ましたが、首都圏へ出向
- ・必要最低限の外出としていますがどうしても行かざるを得ない時の安心材料。とりあえずは市に感謝です
- ・検査キットを使用し安心しました。手元にあると少しは安心です
- ・キット配布に感謝しています
- ・安心できました。意識を高くして生活しているのでこういうキットは助かりますとりあえずは安心しました
- ・意識を高くもち行動して外出も控えています但し安心材料として使用できました
- ・安心できるので良かったです。飯田に帰ってきやすくなります
- ・今回のような配布をまた希望します。
- ・感染者が増加してきたらまたこのような配布があると良いと思う
- ・唾液採取だと簡単ですがまだないのかなあ？
- ・またお願いします
- ・外出は控えています但し休養などで県外に良き帰宅しキットを使用できありがたかった
- ・意識を高くもち行動していますが県外に出たときは不安なので少しでも不安な気持ちを解消できありがたかった
- ・とりあえず安心しました、感謝です
- ・手元にキットがあると安心感がある
- ・普段意識をもって行動していますが往来せざるを得ないときの安心材料となりました、飯田市に感謝です

- ・キットが手元にあり安心できました
- ・40代はまだワクチンうてないので検査キットが安く手に入ると助かります。(49歳、女)
- ・仕事の関係で県外へ行くことが多く地元へ来る時キットを購入しています。(24歳、息子)
手軽に購入できる金額にしてほしいです。
- ・嘔吐の可能性あり
- ・粘液の採取がちゃんとできているのか、2滴垂らす量が適量かわからなくて結果がでるまで再検査になるのではと不安でした。もっと簡単な検査(唾液によるもの)の方が自分で検査するならよいなと思います。
- ・ネットで申込ではなく、必要とするとき、自治センターで配布手続きできるとよい
- ・ありがたい
- ・2滴垂らす事でしたが多くてもダメ、少なくともダメとの事で多少難しいところがありました。2回ほど県内の感染が多い地域で会合があり使用して良かったです。家族にも使用して陰性であったのでやはり安心感がありました。
- ・感染拡大地域との往来があったり、不特定多数の人との接触がある人は、常に不安な状態にあると思います。こういうキットがもっと簡単に手に入るようになればありがたいです。
- ・のどの痛みがあったので使い方に記載の飯田保健所の番号に電話したら、県外の案内につながった。市内のことがあまりわからない人に案内させるのはまずいのではないのでしょうか？
- ・取扱説明書をもっとわかりやすくすると良い。
- ・文字の羅列で見にくい。"
- ・抗原定性検査の場合、2回をセットにして3日目と5(6)日目で2回の陰性を確認すると良いと思います。
- ・簡易検査は使用者の採取加減で判定が大きく変わります。あくまでも目安として使わせてもらいました。
- ・飯田市の市民が全員定期的に検査ができる様になると良い
- ・学生の娘を迎えに行った後に使用しました。年末、学生向けの補助がありましたが、娘の地域では検査してくれる病院が見つからず、結局、キットを購入して検査して帰って来た為、対象になりませんでした。私の知り合いで娘と同じ県の大学に子供が進学してる何人かは、やはり検査してくれる病院が見つからず、自費でキットを購入、検査し、帰省したそうです。病院で検査しないと対象にならないより、今回のように検査キットを配布してくれる方が良かったです。"
- ・県外への出張後に不安を感じながら生活をして来たが簡易検査をした事で自分自身も周りの人達も少しは安心する事が出来たと思います。また水際対策としても良い事だと思うので自己検査の有効性を広く市民および企業経営者に伝えて貰いたい。"
- ・学生で県外から帰ってくる時の、検査が出来れば、安心して帰省出来ると思います。
- ・感染ルートが不明なケースがあり、いつ自分が…不安を抱えている。メンタルも疲弊気味。完全な結果ではないが、不安要素が少しでも軽減できる材料になると思う。継続配布を望みます。

- ・今回の施策、いち早く実施してもらったこと、大変良かったと思います。
- ・限定ではなく必要時に配布してほしい
- ・続けてほしい
- ・期間限定ではなく希望時に配布してほしい
- ・無料で配布していただいたおかげで安心して気軽に検査ができた
- ・市のコロナ対策としてとても良いと思いました。今後も続けていただき、子供たちが帰省する際にも活用したいです
- ・無料で検査でき安心してよかったです
- ・ありがたかったです。
- ・初めてやれてうれしかったです
- ・又、あると嬉しいです
- ・キットのひとつひとつに番号を（アルファベット等）をふると良いのでは
- ・やって良かったです
- ・運転手のため、広域活動でもっとやってほしい
- ・子供が小さいため、もっとやりたい
- ・本キットでの使用判定では病院・特養などの面会の際は判断基準とならず、抗原検査が必要となってしまった
- ・感染予防に効果があると思います
- ・良い対策事業です。今後も続けてください
- ・手軽にできて安心できました
- ・安心して学校へ行けました
- ・綿棒を喉にいれるのが怖かったです
- ・今まで中部公衆で抗原検査を2回受け、家族で受けるととても高額でした。この対策がとてもありがたい"
- ・夏休み、娘が帰省したいと思います。安心してすごせるよう、今後もぜひ行ってほしい
- ・早く配布してほしい（申込から1週間かかった）
- ・申込から配布（自宅に届くまでに）時間がかかった
- ・配布初日に申込、係の方は2〜3日中に届くといっていました但实际上には1週間後に届きました。もう少し早くして欲しかった
- ・とても助かりました
- ・自分での検査時間が不明で、始〜終まで所要時間と時計の用意の表示がほしい
- ・検査キットがもっと簡単に手に入り検査できるようになれば、他へ移してしまう前に対応でき感染拡大を防ぐことができるのではないかと思います。（各自治振で対応できるとよいのではないかと）
- ・検体をとるときが少々難しいかと思った。ワクチン接種しない方に利用検討してはいかが？
- ・仕事柄病院で検査してから出勤するつもりでしたが、タイミングよく配布があり、ありがたかった。
- ・キットの使い方の13、14あたりの説明がわかりづらい

- ・不安が少しでも解消できてとても良かった
- ・無事よかったです
- ・良いと思う
- ・会社から配られ、疑われているようで印象悪い。必要な人だけやるべき。封筒を配らない会社はおかしい。
- ・このように配布していただくと検査しやすく良かった
- ・PCR 検査で良いのではないか
- ・今回のキット配布を周囲は知らなかった
- ・「キットの使い方」の1~15がわかりにくい。お年寄りでは難しいかと思われま
- ・結果がでるまでに時間が20分ぐらいかかり、本当に検査できているか不安になりましたがはっきりと陰性が出て安心しました
- ・頼んですぐいただく事がでうれしく感じた。ただ家族が7月以降帰省した際にも気軽に配布していただける本当にありがたい
- ・症状もまったくなかったが検査が無料でできるということで利用させていただいた。安心できたのは良かった
- ・ずばらしい政策だと思います。定期的にできると嬉しい。検診同様にやったらどうでしょう？
- ・とても良いと思う。無料であれば検査を行う人も増えると思うので感染拡大防止になると思います。YouTubeの説明もわかりやすくてよいです
- ・無料で配布いただきありがたかった。陰性確認後、安心して外出できました
- ・これからも必要なときに検査したいので引き続きこの事業を続けてください
- ・配布いただきありがとうございました
- ・同僚の出張が多いので助かるが検査期間が短い
- ・まわりの人たちが使うようになればいいと思った
- ・病院の検査と比べると信用性が低い。出張が多いので不安
- ・唾液でできるとか扁桃腺以外のものが望ましい在宅老人への安心は確保できたが、施設入所者へは負荷だったのが残念
- ・帰省の際の安心感につながった
- ・検査キットを行政が安く販売してくれたり、配布期間が定期的にあると安心です
- ・安心できました
- ・とても安心できました。ありがとうございました
- ・自身の身を守る事も必要ですが、家族への感染を守る為にも身近で自己検査できたことは本当にありがたいことでした
- ・身近に自己検査ができない中、検査キットの配布により、身の安心を確保できた事に感謝します
- ・3個送って頂き、2人の子供の分も陰性でした。この様な機会がなければ症状がなければ検査せずに2週間不安で居たと思うので、とても助かりました。
- ・帰省や来客、出張などの際に気軽に検査できると安心です。
- ・外部検査では検査に行くための時間がとられ拘束されますが、自己検査はそれがなくスム

ーズでよいと思います。本当に大丈夫かという不安がないわけではないが、何もしないよりは安心感がありました。

- 自分で喉に棒を入れるのは難しい。唾液等での検査方法が有ればもっと広く検査を行えると思う。今回の様に申し込みも簡単に公費で検査が行えると、検査を受けようと思う人が増えると思う。

回答書

3 飯危第 1 9 3 号
令和 3 年 6 月 28 日

長野県飯田保健所

薬事監視員 様
薬事監視員 様

飯田市長 佐藤 健

令和 3 年 6 月 25 日付けの薬事監視指示書について、以下のとおり回答します。

1. 医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律第 24 条について
この条項は、「業として、医薬品を販売し 又は販売若しくは授与の目的で貯蔵」
する者は、販売業の許可を得なければなら 理解しております。

今回の社会実験事業について、行政目的としては保健衛生事業にあたると思いますが、
法律的には臨床研究であり、「業として、…授与し…貯蔵」にはあたらないと考えます。

また、臨床研究法第 2 条第 3 項には

「3 この法律において「医薬品等」とは、次に掲げるものをいう。

- 一 医薬品医療機器等法第二条第一項に規定する医薬品（同条第十四項に規定する体外
診断用医薬品を除く。）とありますので、今回の臨床研究は、臨床研究法の対象となら
ない臨床研究にあたると思います。

当然ですが、「診断目的」ではありません。令和 3 年 6 月 9 日付けで厚生労働省新型コロ
ナウイルス感染症対策推進本部から都道府県衛生主管部宛て発出された「医療機関・高齢
者施設等への抗原簡易キットの配布事業について」の質疑応答集 Q3-6 にありますとおり、
「診療の用に供さないものとして抗原簡易キットを使用する」ものでありますので、衛生
検査所の登録は必要ないものと考えております。

なお、Q3-5 には、都道府県が抗原簡易キットの配布を行なうに際して販売業の許可を要
しないことが記載されていますが、本事業は同通知に基づく事業ではない臨床研究（若し
くは社会実験）でありますので、その臨床研究（社会実験）の必要性について以下ご説明
します。（同通知により保健衛生上の目的（診断ではなくスクリーニング検査）で地方公共
団体が簡易キットを貯蔵し配布する場合は第 24 条違反にならないとの判断が既にされて
いるようにも見えますので説明不要かもしれません。）

2. 本事業の目的及び背景

新型コロナウイルス感染症のパンデミックに対しては、世界中で様々な臨床研究や社会
的な研究（人流抑制とその効果など）が行なわれており、それらの知見の積み重ねにより
各国が対策を講じているのはご存じのとおりです。

既に、スイスやイングランドなどでは住民に対し抗原定性検査キットを無償で配布し、
週 2 回頻回な検査を行なうことで感染制御や経済再開を目指しております。^{※4}

頻回にテストを行なうことによる感染抑制に関する論文もあります。^{※6 ※7 ※8}

これは、新型コロナウイルス感染症は無症状陽性者が感染を広げている可能性があり、

感染者のおよそ5割程度ではないかとの論文もあり^{※1} ^{※2} ^{※3} ますので、PCR 検査のように医療資源を多く使う検査方法ではなく、簡易キットを活用して感染拡大を防ごうという試みと理解されます。

しかし、これらの事業を行なうには、一般の方が自己検査を行なうに際して、①検体採取を正しく行えるのか ②偽陽性や偽陰性はどの程度生じるのか、あるいはその場合の課題 ③行動抑制や感染への不安に対しこの検査がどの程度安心感を与えるのか ④この簡易検査に対するニーズがどの程度あるのか ⑤どのようなリスクの群に集中的に検査をすることでコストを抑えつつ有効な感染制御となりうるか ⑥有償の場合は、どのような条件を整えば自己検査が行なわれるのか といった観点での研究が行われておらず、感染抑制に関する施策の基礎となる研究として日本で誰かが行なう必要があると考えました。

また、飯田市が開催する専門家会議においても、地域外からのウイルス持ち込みをどのように防ぐか、あるいはいかに早く検知するかが重要な対策になるとの課題をいただき、有効な対策となるかの社会実験が必要となりました。

簡易キットの検体については、COVID-19 病原体検査の指針（第4版）^{※12}では、唾液検体については「研究を予定」となっております。また、検体についてのメタ解析^{※13}では、「鼻咽頭検体に対して、鼻腔検体は82%[95%CI 73~90%]、唾液検体は88%[95%CI 81~90%] 93%と唾液の方が高くなっている。また、中咽頭及び喉検体は84%[95%CI 57~100%]とその中間であり、中咽頭及び喉から採取後に鼻腔に入れて採取された検体は97%[95%CI 90~100%]と、鼻咽頭検体とほぼ同等の感度となっていた。」との研究や、「無症状者については鼻咽頭より唾液が検体として優れており、唾液の方がウイルス量が多い(Ct 値が低い)」ことが報告されている^{※14}ため、唾液検体で研究を行なうことにしました。（採取方式はイングランドに倣っています）

簡易キットについては、研究用として販売されているものもありますが、国は性能が不明のため使用しないよう注意喚起している^{※11} ため、適さないと判断しました。

3. 社会実験の体制

今回の社会実験の責任者は飯田市ですが、臨床研究の部分については健康福祉部所属の上村診療所塚平晃弘医師が担当し、研究の監修を飯田医師会に行なっていただく予定です。また飯田市立病院は報告書作成支援や検査キットの準備を担当しています。広報及び配布は危機管理室が担当して事業を進めます。

4. 結果の公表と活用について

無症状陽性者による感染拡大（尾身会長曰く「見えない感染」）の抑制は大きな課題であり、その抑制を行なうためには幅広い研究や検証が必要です。今回は検体採取や偽陽性の発生などの初期的な部分の研究が主体ですが、本格的に行なう前には、実際に感染が拡大している地域での実験が必要ですし、どういう方に集中的に検査を行なうことが経済性と効果のバランスがよいかなど、今後多くの知見の積み上げから政策が立案されるものと考えます。

そのため、1か月と短い期間で実施後中間報告をまとめ、各方面で研究や検証を行なっていただけよう結果を広く公表することを予定しております。長野県庁はもちろん、鳥

取県や和歌山県など、優れた対応を行なっている方々にもご覧いただき研究が広がることで、より有効な対策が立案されることを期待しています。

なお、今回のご指示については、今後、各地域で研究を行なう際に同様の疑問が生じる可能性が高いため、本回答書も含め報告書に掲載することが有用と考えておりますので、ご承知おきください。

参考文献等（注：ピックアップした部分は機械による翻訳であり、論文の全体像を示すものでもありません）

※1 SARS-CoV-2 Transmission From People Without COVID-19 Symptoms

January 7, 2021 *JAMA Netw Open.* 2021;4(1):e2035057.

doi:10.1001/jamanetworkopen.2020.35057

<https://jamanetwork.com/journals/jamanetworkopen/fullarticle/2774707>

COVID-19 症状のない人からの SARS-CoV-2 伝染

「新しい SARS-CoV-2 感染の少なくとも 50%は、感染を有するが症状のない個人への暴露から生じたと推定された。」

「安全で効果的なワクチンが入手可能で広く使用されるまで、マスクの着用、手の衛生、社会的距離、および病気でない人々の戦略的検査などの措置が COVID-19 の感染拡大を遅らせる基礎となることを示唆している。」

※2 ダイヤモンド・プリンセス号→藤田医科大学岡崎医療センターで行われた研究内容

https://jeaweb.jp/files/about_epi_research/9_article_intro.pdf

「無症状の 90 人は中央値 9 日で陰性になった（8 日後 48%、15 日後 90%が陰性に）」

※3 世田谷区長 定例記者会見（2021.5.28）

https://www.city.setagaya.lg.jp/mokuji/kusei/001/002/003/d00191919_d/fil/siryou.pdf

「主に無症状者を対象とした社会的検査での陽性 78 件のうち約 4 割（33 件、42.3%）がウイルス量が多く、強い感染力を有していた。」

※4 スイス_新型コロナ抗原自己検査キットの無料配布を開始

<https://www.jetro.go.jp/biznews/2021/04/137394a2f86cd837>

週 2 回の無償ウイルス検査、英イングランドの全市民に提供

<https://www.bbc.com/news/uk-56632084>

※6 Put to the test: use of rapid testing technologies for covid-19

<https://www.bmj.com/content/372/bmj.n208>

「簡易キットによる頻回検査は、感染性の症例のみを検出し経済社会活動を再開することを目的とした広範なコミュニティテストに最も適しています。」

※7 A collection of the novel coronavirus (COVID-19) detection assays, issues, and challenges

Published: June 05, 2021 DOI: <https://doi.org/10.1016/j.heliyon.2021.e07247>

[https://www.cell.com/heliyon/fulltext/S2405-8440\(21\)01350-5](https://www.cell.com/heliyon/fulltext/S2405-8440(21)01350-5)

「ポイント・オブ・ケア (PoC) デバイスが不可欠かつ非常に重要です。PoC デバイスは、迅速かつ費用対効果が高く、どこでも利用できる必要があります。」

※8 COVID-19: Rapid antigen detection for SARS-CoV-2 by lateral flow assay :

A national systematic evaluation of sensitivity and specificity for mass-testing

Published: May 29, 2021 DOI: <https://doi.org/10.1016/j.eclinm.2021.100924>

[https://www.thelancet.com/journals/eclinm/article/PIIS2589-5370\(21\)00204-2/fulltext](https://www.thelancet.com/journals/eclinm/article/PIIS2589-5370(21)00204-2/fulltext)

COVID-19: SARS-CoV-2 のラピッド抗原検出(横流アッセイによる): 大量検査のための感度と特異性の全国的な系統的評価

「偽陽性率 0.32%(22/6954, 95%CI-00)

全体のウイルス抗原検出/感度は 78.8%(156/198, 95%CI 72.4-84.3)」

「Ct 値 25 以下ならほぼ 100%感知するが、検査の失敗もある」

※11 新型コロナウイルス感染症の研究用抗原検査キットに係る留意事項について (周知依頼)

2021.2.25 厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策推進本部

<https://www.mhlw.go.jp/content/000745521.pdf>

※12 新型コロナウイルス感染症 COVID 19 病原体検査の指針 (第 4 版)

<https://www.mhlw.go.jp/content/000788513.pdf>

※13 Performance of Saliva, Oropharyngeal Swabs, and Nasal Swabs for SARS-CoV-2 Molecular Detection: a Systematic Review and Meta-analysis

<https://journals.asm.org/doi/full/10.1128/JCM.02881-20>

※14 Comparing Nasopharyngeal Swab and Early Morning Saliva for the Identification of Severe Acute Respiratory Syndrome Coronavirus 2 (SARS-CoV-2)

Clinical Infectious Diseases, Volume 72, Issue 9, 1 May 2021, Pages e352–e356,

<https://academic.oup.com/cid/article/72/9/e352/5882012>

「無症候の成人男性 217 人中 160 人(74%)に対して唾液、NPS (鼻咽頭)、または両方の試験方法に基づいて COVID-19 の陽性をテストしました。SARS-CoV-2 の検出率は、唾液が NPS 検査と比較して高かった(93.1%、149/160 対 52.5%、84/160、P<.001)。2 つの試験の間的一致は 45.6%であった(73/160 の唾液と NPS の両方でウイルスが検出された)のに対し、47.5%は不一致であった(87/160 は 1 で陽性を試験したが、もう 1 つは陰性であった)。PCR 検査の(Ct)は、唾液標本より NP 検体は有意に低かった。」

飯田市危機管理室

0265-22-4511 内線 2400 担当: 田中